

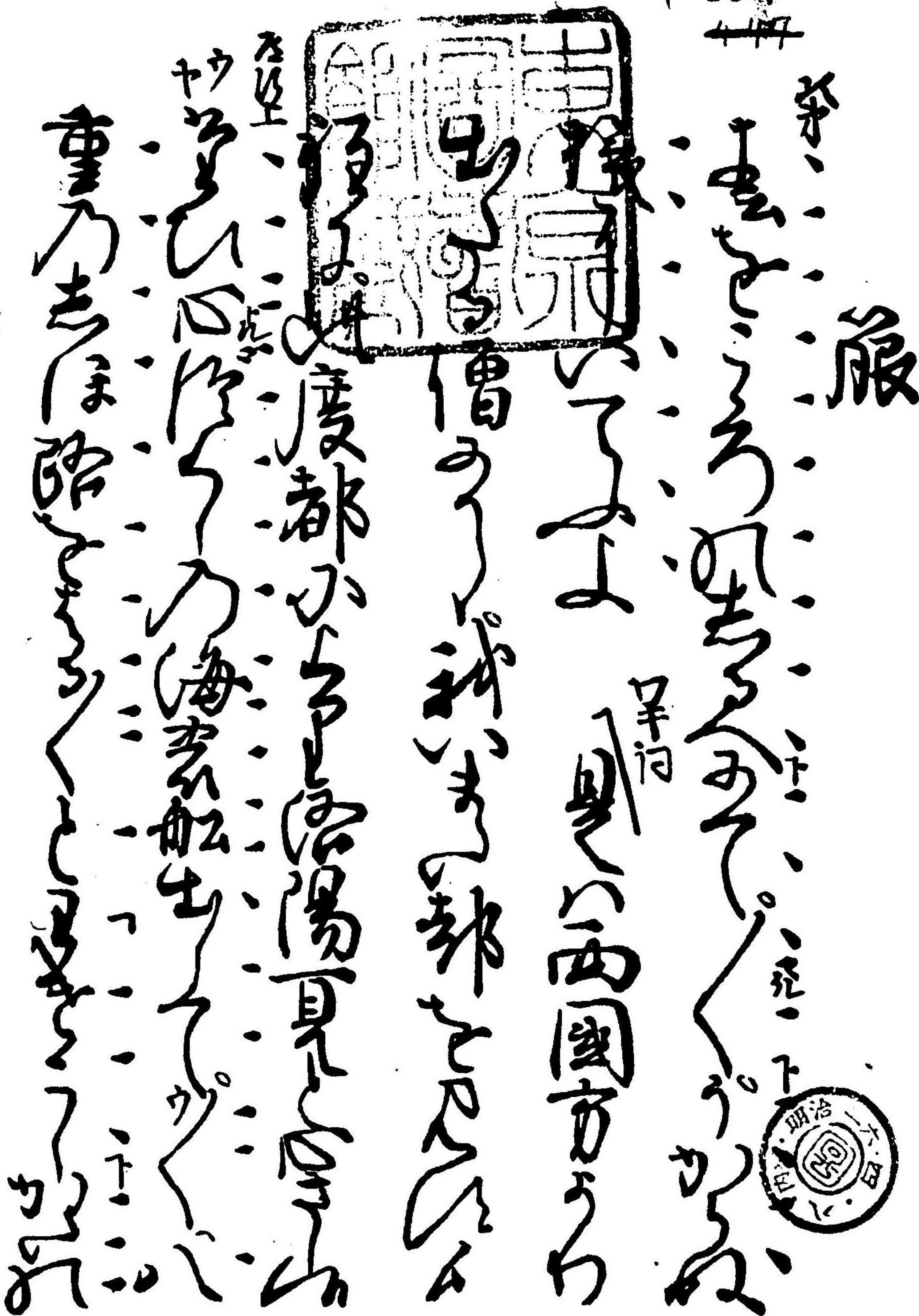
特42

456

正訂觀世流譏外傳

仙班

9



雲へ渡りて原へ
頃かうよ風に
羊絆の草の原へ生田
月日うちを記憶せば
不感の深め一色一香
じく中道の眼は無ど
内視へえがひまうか
のめのめ

身命がある人向うかの轉多^{ハタチナ}うれ
中顕つて^{カニ}圖序^{カニ}を執つ^{カニ}る
其うかかづくの山田^{カニ}を^{カニ}く
さまへあらざる^{カニ}よほ
おへ行^{カニ}かよ^{カニ}かよ^{カニ}の經^{カニ}よ^{カニ}く
ゑふふふかゆ^{カニ}かゆ^{カニ}かゆ^{カニ}
の山成梅^{カニ}木^{カニ}木^{カニ}木^{カニ}

風の吹く梅の枝に早
いわゆる
や旅立つてからばのまつまふ
てこそ「わ若木が八重の花の
うめの花の香り」あつたと異うむ
早
いわゆる
えの毒の如き少
ねばもま田の森
多。平家十萬人全滅す。さへあつよ

は、源氏の梶原平家景時、同じて
源ち景雲まである梅元人有と
一枚わづかに旅立つて、さへ門の下
やもあつて、廻るをあつて、あらか
高右人(タカラヒト)のうへ、景雲までて
じやと禮。一門の神本をもと
もと改め。お翁の古記の記も

きよ田下、森弟を携て、
ひく、伊筆左右衛門の、
去羽よ平家、古年櫛、
中入水、一度の、令窮が、
陽道、南海、今ア十四、
力部、合十萬人、ま縄、
一歩よ

前
東國の森西を一盃と
其の三里の處に、
舟泊する數十艘の船と、
か帝旗の立つてある。また、
天子の御輿車有様焉。大雪燒
きて、城を守る者
は山だらけで、有名な
も、須磨乃若木の様も見えまつた。
電車が走る、良寛の御國へあ
り、かくして得て、かつての
達人、天下を走る軍
刀出でる、かくの如きの鑄

ほどのあがく続かず萬々壽と一年に
是れ範頼義詮の事であつて其の海に
山ゆき源すまう。雪がかかると山
行す。上三魚鱗鶴翼をつむぐ
日、山の木の松よしきからへおどりの音
ひきぬけに弱きをだるの音がある
寒く翹きゆきゆきの音また元

山ゆきあらはす浦より海へ下ゆく
漁父の船影すこえて波打たし火も
野の山の音をかきくらげてはるか
海の音をかきくらげてはるか
漁父の船をかきくらげてはるか
宣ふる梅をかきくらげてはるか
宣ふる梅をかきくらげてはるか

上
草の木陰はぬセイ
陽よ拂ひ。魂を清アキラメル
ひの世紀へ志願シテ。國行カタマリ

早
山高タケヒコ。也ハ。
うきにさかスカカ。そくよひお
しらす。身ヒトシ。夜ヨク。
ゆき生スル。國クニ。身ヒトシ。

草の木陰はぬセイ
陽よ拂ひ。魂を清アキラメル
ひの世紀へ志願シテ。國行カタマリ

上
草の木陰はぬセイ
陽よ拂ひ。魂を清アキラメル
ひの世紀へ志願シテ。國行カタマリ

乃
其景秀アヤシ。幽美アツミ。身ヒトシ
素縫スジ。樹ツリ。陰アヤシ。身ヒトシ
鶯宿梅入ツバメ。よ宿ヨシタ。給シタマ。

血を流す所度乃てとあり 紅波
白刃身をくだらぬ
引ひき身を失ひかず
眼のまゝに失くわ
さへ底をゆかず
心を乱
まへ伊豆道より下り
至る魚成の枝を看者嚴
よ梅花のえりとあり
おれすこりす

給ふうのゆくゆく
今ま
下さう山ゆくゆく
行はる風の源を景す。他
其のう一樹の陰よ夢中乃翁向
教をあし。才子の如く人あるがゆく
ゆくとまもしゑ魂なるにてこれ
多くたゞるゆくゆく
上
またかうたれやめすか御宿よ

早晴

はるひのとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

早晴のとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

雷鳴のとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

潮浪のとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

皆神のとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

晴れのとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

梅のとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

春のとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

窮屈のとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

嚴かのとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

かわいのとくに風もさうや
風も雨も天てうへ

面白やうの氣風アリマツをあ
まかせんわくあハシマシ。清クニヒ中ノる
いわゆるハシマシ、ハシマシ打ハシマシ
大ハシマシの海ハシマシあハシマシてハシマシ廊ハシマシおハシマシ清クニヒ
よハシマシりとハシマシ也ハシマシ者ハシマシ地ハシマシ
松ハシマシの車ハシマシよハシマシ車ハシマシよハシマシ車ハシマシ
上ハシマシ、ハシマシ十ハシマシ文字ハシマシ。鷲翼ハシマシ行ハシマシ紫ハシマシ
人ハシマシ申ハシマシてハシマシ鳥ハシマシ、ハシマシ鳥ハシマシ、ハシマシ鳥ハシマシ
よハシマシ夢ハシマシ鳥ハシマシ古ハシマシ巢ハシマシうハシマシあハシマシ
よハシマシうハシマシたハシマシ

右之本者觀世太夫織部以章向
眞本令放行畢
天保十一庚子歲孟春改正再板

皇都三条通御幸町西江入町

旧

山本長兵衛



明治廿六年二月十七日印刷
明治廿六年二月同日訂正出版
明治廿六年三月十九日別製本綱届

定價三錢

東京市麹町區飯田町四丁目壹番地

宮内省御用達

板權

所有

訂正者

觀世清廉

發行者

常之助



